

平成 24 年・第 1 回理事会 会議録

規約第 16 条の規程により会議録を調整する。

(1) 会議の期日	平成 24 年 2 月 11 日 13.30～16.45
(2) 会議の場所	北本市文化センター研修室
(3) 出席及び欠席者の氏名	別紙名簿のとおり
(4) 会議に付した事件及び議事の経過	事件は別紙資料、議事の経過は別記

会議に付した事件及び議事の経過

司会・開会の言葉	司会・小川副理事長、開会の辞・田中副会長
会長あいさつ	鈴木会長・560 人の参加を得て新春大会を開催し、二日目は降雪だったが、協力で終了した。会員登録 2 万人目標は計画通りに進まない。鹿児島県に首位を明け渡した。奪還したい。
理事会成立宣言	理事出席者 21 名、欠席 1 名の参加で成立宣言
議長	黒澤理事長
書記の指名	事務局 奥村登美子
議事録署名人の選任	鈴木和子(草加市)理事・斉木勝次郎(川越市)理事
<p>○会議録署名理事の指名 議長・会議録署名理事を指名いたします。本理事会の会議録署名理事は、規約第 17 条 3 項の規定により、私よりご指名申し上げます。鈴木理事、斉木理事を指名いたします。</p> <p>○配布資料の確認。 議長・本日の資料は、平成 24 年定例理事会資料・一般質問書・諸般の報告です。</p> <p>○諸般の報告(別紙) 鈴木会長より、前理事会から今回理事会に至るまでの、県連事業・会議等の報告。</p> <p>○議事日程の説明 議長・本日会長より上程されました議題は、理事会資料の議事日程のとおりです。</p> <p>○協会に対する一般質問(別紙) 議長・協会に対する一般質問は二名の方からありました。順次許可いたします。 通告1番、三谷理事。 三谷・1 県主催の大会における本部要員について (1)本部要員は本来、事務局、総務委員並びに開催地の担当者が行うべきと思いますが、IT委員が入っています。本来の役割分担からみて、極めて奇異に感じられます。これはどういうことでしょうか。 会長・県主催大会における本部要員についてお答えいたします。協会の基本的要因として、専門委員は規約第 5 条により「事業を達成することを目的とした実施執行機関であります。県の主</p>	

催大会では、平成 22 年 10 月の秋季大会において吉見町での大会で人員不足から、先の全国交歓大会の経験を踏まえ、IT 委員が本部業務についた。以後、大会参加の範囲で協力し継続している。私としては大会終了後の成績、データ整理を IT 委員が行う場合が多く、その関連性もあり、合理的と判断している。ただ、他の委員会は「本部要員」として委員会名で掲載され IT 委員会は個人名、このことについては、判断をゆだねます。

三谷・「判断をゆだねます」とはどういう事か。本部役員に IT 委員が混在している。

会長 5 つの委員会委員は事業に当たる人、一般論として本部要員でない。県大会は IT 委員として重要である。現場での意見、アイデアとして重要な役割もあり、(質問者に)理解を得たい。

三谷・私としては納得できないが…

岩楯 IT 委員長・IT 委員会の仕事は現場にあります。県協会の役に立っております。

議長・IT や広報委員会は協会のすべてに参加して、会員の意見や情報収集することが使命。その間に協力することは何ら問題のないことと理解している。質問はここまでです。

次に通告 2 番小原理事

小原・1 県外大会(宿泊を伴う県内を含む)の会場及び業者の選定について

(1)(会場の選定)会場の下見は、特定の人が行い理事会には事後報告しかなかったが、一定のルールをつくりそれに則って選定し、理事会に諮るべきではないか。

(2)(業者の選定)複数の業者から見積もりを取り、理事会に諮るべきではないか。場合によっては、理事会において業者に説明を求めてはいかがでしょうか。

会長・ 県外大会の会場及び業者の選定についてお答えいたします。

(1)本質問の内容については、平成 22 年 6 月の理事会においてもご意見をいただいております。

宿泊を要する大会等については、年次で異なりますが、2回から 4 回程度です。「会場の選定」「業者の選定」については、「行事開催基準・H22年6月理事会承認」のもとで進めています。

たとえば、新春交歓大会ですと、①宿泊宴会場の状況②開催時期③参加費用④下見担当者の派遣などです。これらは、6か月から8か月前までに県内業者を中心に相見積もりを取り、運営会議にはかり、理事会に提案する原案を決めております。理事は下見に参加していません。

(2)複数の業者から見積もりを取り、理事会に諮るべきではないか、については、「普及指導員の講習及び研修会」を6月に予定しておりますが、4社程度から見積もりを取ることにしております。

2社については協会の状況を把握しており、見積金額の提示がありました。業者の選定を含めて検討している段階です。具体的には理事会に提案してまいります。

小原・下見担当の要素として、理事長又は理事長指名の者であるが、理事長指名はあったのか。

議長(理事長)・(下見の構成要素に対して)理事長として参加しない、指名もしていない。

(理事会で議案審査する理事会の代表者参加は、全国・関東大会規模の意で県大会は不要。)

小原・業者二社の他はどうなっているのか。

会長・JTB、名鉄観光と県内業者 2 社であり、見積もりについては 2 社から取り寄せて検討しており、日程の制限、宿泊ホテル、大会会場への移動時間等資料で示した通りに検討が進んでおり、まとめ次第理事会に提出する予定だ。

議長・以上で一般質問は終わりました。続いて提案された協議事項の審議に入ります。

会議に付した事件及び議事

1 協議事項について

○議題1「平成23年度事業報告について」を議題とします。

説明・石井総務委員長 平成23年度の現在までの事業報告を資料により行う。2月下旬に広報誌の発行、関東地区協議会総会、IT講習会が未実施だが、予定通り終了する。

小原・IT講習会は3月に予定だが講習会の内容は

岩楯IT委員長・講習会の目的は二つ、①日本協会の登録様式が変わる。②インターネットのネットワーク充実である。2月予定が3月にずれ込んだ。会場についても4地区を予定しているが、今回は北本市が南と西部、深谷市が北部、加須市が東部を予定している。

野本・新春大会について検討、反省していただきたいことがある。①宴会場が一か所であったがきつかった。②女性トイレが混んでいた。③時間スケジュールがきつかった。④大会参加者の人数制限をしてはどうか、ゆっくりすることがなかった。

会長・人員の制限は難しく、できなかった。今後の反省材料にさせていただきたい。

議長・質疑が終わりましたので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題2「平成23年度関東地区G・G協議会総会について」を議題とします。

説明・石井委員長 (1)総会日程及び総会次第については2月18・19日、四季の温泉・ヘリテージリゾート。親善グラウンド・ゴルフと総会、バス移動による「川越市観光」。(2)総会参加者については日本協会杉山会長ほか55名を予定。詳細は資料の通り。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題3「第6回全国グラウンド・ゴルフレディス交歓大会について」を議題とします。

説明・石井総務委員長 概要として、期日は6月9・10日、会場は茨城県那珂市笠松運動公園で行う。目的は、親睦と仲間づくり、女性会員による女性の大会として実施する。

埼玉県グラウンド・ゴルフ協会の参加割り当て数は67名。地震と原子力の問題で参加者減が想定できるので、その対策を踏まえて派遣する参加者を考えている。

小川・出発は大宮1か所だけで、他の地区は予定しないのか。

石井総務委員長・今の段階では参加者が見えないので、仮定の中で報告した。合理的な方法について検討する。

小嶋・参加者募集は連絡の到着順としたが、昨年の実績順ではどうか。

石井事務局長・全国からみれば、茨城は地震で嫌だという情報による参加者減が見込まれる。県協会としてはその対応に協力することを含めて、関東地区総会で優先をお願いする。埼玉から増員する努力をする。

竹原・バスでの参加は決定ですか、(会場が近県なので)自家用車はダメなのか。

石井事務局長・(全国大会なので)個人参加は扱っていない。同一行動でお願いしたい。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

(暫時休憩 15.00～15.15)

○議題4「功労表彰の申請について」を議題とします。

説明・石井総務委員長 概要として、表彰規定に基づいて選考委員会で原案を決定していく。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題5「普及指導員認定申請基準について」を議題とします。

説明・石井事務局長 普及指導員資格基準が、日本協会基準から体育協会基準に変わりつつある。方向としては「キャリアパス方式」だ。これは、資格取得と期間の査定が必要になってくると思われる。普及指導員の資格基準が「キャリアパス方式」の変更になる。

議長・普及指導員認定申請基準は規約細則で、会員が公平に条件を周知する必要がある。細則をつくる事を検討すべきだ。

石井事務局長・規約細則を検討する。時間的には総会での事項としたい。

小原・今年の対応は

石井事務局長・今回は運用上の問題として実施したい。

小嶋・今年の申込時期についてはどうか。

石井事務局長・二月末に申込み文書の発送、四月に申し込み受付となる。

今井・3級は三年で2級との期間が必要、有資格者は何名になるのか。

石井事務局長・グラウンドマスターで2.3名。マスターが4名。二級は17名程度。上級で115～125名程度です。

筑脰・1.2.3級の資格者は大会の役員要因、役につけるためにこの資格制度を作っているのか。

石井事務局長・普及指導員の役割は規約上決まっている。

小川・(新たな)様式について、三級についての考えはどうか。

石井事務局長・三級は難しい。目安は三年だが、設立してすぐに三級の申し込みとはいかない。

三谷・選考委員会の組織や構成についてはいかがか。

石井事務局長・この件については会長が選任いたします。

議長・質疑が終了しましたので質疑を終結します。

執行部の提案どおり示された名簿を、異議なしで承認

○議題6「平成24年度事業計画(案)について」を議題とします。

説明・石井事務局長 概要説明。今年の総会については予定していたソニックビルが改修工事に入るため、東天紅のある大宮 JACKビル18階に変更となる。事業計画の大会期日については、登録団体の日程作成のためにも確定したものとした。

田中副会長補足説明・第23回大会県秋季大会の開催地について久喜市を予定していたが、市内参加者の協力の問題があり、北本市の協力を得ながら、杉戸町に決定しました。この変更にあたり心配をかけたこととお詫びします。

森田・7月開催のゆうちょ(郵貯)大会は県主催の大会か。

石井事務局長・国の法律の制約があつて、ゆうちょ(郵貯)大会を郵貯が開催できない。従つて、県協会が郵貯の意向を受けて大会を開催してきた。これらの経緯を踏まえて実施する。

稲葉・地方の(郵貯)各局では年金預金者でやっている。公平な普及活動のために状況が変わっている。

石井事務局長・郵貯・JA・シルバー等の大会を地方に任せて置くと、会員ではないので、滅茶苦茶なルールでやられる可能性がある。それなら県協会が指導をしっかりと、体制を保つべきでもある。

今井・県の事業計画は市町村の登録団体に影響を及ぼすから変更しないでほしい。

会長・遵守したい。

鈴木・草加市で開催する埼玉県役員大会の予備日については平日に変更してください。

野本・理事研修会について必要性がないのではないか。

議長・理事長として、研修と理事の交流、交歓を深める必要性があり研修会は開催したい。

小原・是非実りのある研修をしたい、賛成だ。(理事以外の)役員に対してはどうする。

議長・研修内容もあり必要性については検討していく。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題7「平成24年度大会計画(案)について」を議題とします。

説明・岩楯 IT 委員長 (1)大会割り当て表について(3)埼玉県選手権大会出場枠についての概要説明。①基準については平成23年12月末日の実数で行った。登録団体では最低三名として配分した。

説明・石井総務委員長(2)大会における表彰方法(女子の部表彰)の変更について概略説明。女子の表彰対象者を五名から十名に増員した。男子は従来通り。

小川・新年度事業計画との関連では、「祭り交歓大会」が4会場で開催する予定になっているが、

その他に、ブロック大会の割り当て一覧になっている。南部大会の状況はどうか。
会長・南部では予定された大会準備に入っている。各地区の事情もあるので、調整は各ブロック会議で行っていきたい。

野川・決算・予算の報告と協議が理事会の議題になっていないが。

会長・まだ中間途中なので提出していない。

石井事務局長・事業監査の段階までで、本会計と大会会計の処理が交錯している。(監査を受けて)総会前の4月初めに予定している理事会に提出するので了承してほしい。

議長・次回理事会の議案審議まで待ちましょう。質疑が終了したので質疑を終結します。

執行部の提案どおり示された名簿を、異議なしで承認

2 報告事項について

議長・報告事項の説明を求めます。

資料については読めば分かるので報告は要領よくお願いします。

1. 諸般の報告について

2 平成23年度事業の報告について

3 平成24年度会員申込書について

石井事務局長・前年同様に行う。

4.IT 講習について

岩楯 IT 委員長・3/5北本市、南部、西部。3/13深谷市、北部。3/21 加須市、東部の予定。

5. 普及指導員更新手続きについて

石井事務局長・対象者に早急に書類を送付。

6. 中間監査計画の進捗について

高桑監事・年度途中の事業監査を初めて実施した。

7. 総会日程について

石井総務委員長・4/23(土)おおみや JACKビル18階、東天紅。

8. 専門委員会報告

石井総務委員長・関東大会の報告

高島プレー運営委員長

岩楯IT委員長・

山田広報委員長

澁澤指導者育成委員長

報告事項については執行部の報告通り承認。

3 その他事項について

小原・スポレク祭全国大会廃止に伴い各全国大会参加者の取りまとめについては資料とおりですのでよろしく申し上げます。

議長・以上をもって平成 23 年理事会定例会を閉会します。

16.50

閉会の言葉・並木副会長

平成 24 年 2 月 12 日

会議録は適正であります。

署名人 草加市 鈴木 和子 印

署名人 川越市 斉木勝次郎 印